

国立特殊教育総合研究所研究紀要 目次

第8巻（昭和56年3月）

（原 著）

- ・自閉児の人間に対する認知の構造について 玉井収介 1－8
- ・通常の学級にいる軽度精神薄弱児に関する研究 位頭義仁 9－16
- ・重複障害児の聴性行動反応の測定 菅原廣一・我妻敏博・高橋信雄 17－26
- ・障害児の短距離走における運動パフォーマンスと動作に及ぼす動機づけの効果 神田英治・大木昭一郎 27－36
- ・多動児に関する臨床的研究（I）－発達臨床像の変容過程－ 平井保・大坪明德 37－45
- ・特殊教育における教材・教具の利用に関する調査研究 詫間普平・田中敏恵 47－54
- ・重症心身障害児の定位・探索行動について－事例による考察－ 川住隆一 55－63
- ・盲乳幼児の歩行能力の発達過程－盲と正眼の双生児の比較研究をとおして－ 千田耕基・木塚泰弘 65－74
- ・選択性緘黙症の治療と改善過程－事例的考察－ 小山創・岩川史子 75－83
- ・自閉児に対する視覚言語訓練について－漢字を用いた治療教育の試み－ 東條吉邦 85－92
- ・病児の適応への自我心理学的接近－血友病児の事例をもとに－ 矢吹和美 93－102
- ・精神薄弱児の受容言語における文法構造の発達 松原隆三 103－110
- ・重度脳性まひ児に対する効果的運動誘発の一方法 安好博光・笹本健・村田茂・西川公司 111－119
- ・聴覚障害児の聴能訓練に関する研究（I I I） 星名信昭・岩城謙 121－132
- ・構音生成過程の追跡的研究－/s[u]/, /ts[u]/, /dz[u]/について－ 松本治雄・長澤泰子・斎藤美磨 133－143